



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	インターネットへようこそ 1 : マルチメディア講座実践編
Author(s)	高井, 哲彦
Citation	英国ニュースダイジェスト, 503, 12
Issue Date	1995-09-07
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/53055
Type	article
File Information	newsdigest503.pdf



インターネット

マルチメディア講座 実践編

講師 高井哲彦

先に連載した「久富美紀のマルチメディア入門」の戸田光太郎講師に引き続き、マルチメディアの実現現場を追いかけてみます。
いま注目のインターネットは、私たちの生活と実際はどんな関係があるのでしょうか。講師はヨーロッパのネットワーク事情に詳しい高井哲彦さんです。

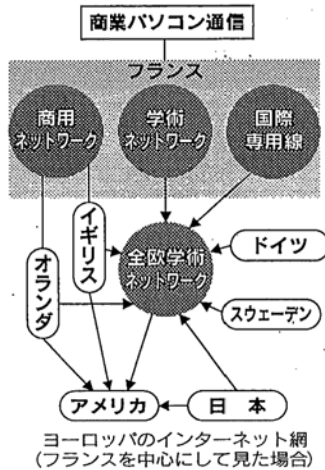
●地球規模の通信網

インターネットとは何か、一言でいえば「ネットワークのネットワーク」です。国境もなければ、中心も周辺もなく、コントロールもありません。この変幻自在でゆるやかな広域共同体は、各人のコミュニケーションの意志のみによって支えられています。この不思議な形態は、一種の誇りを込めて「しつけのよいナード」とよばれることもあります。

この連載では、インターネットの発展が私たちの今後の社会生活にどんな意味があるのか、文系人間のフットワークで追ってみたいと思います。

インターネットには、電子メール、テレマール会議、データベース、計算機遠隔操作、マルチメディア情報サービスなどの機能が備わっています。はじめは研究者間の情報交換が目的だったのですが、一九九〇年代の商業化の進展により、情報の質も量も飛躍的に充実しつつあります。

その内容は実に種々雑多で、ホワイトハウスや日本の首相官邸などの公共団体の首脳官邸などにも利用されています。



世界をつなぐネットワーク

情報過多の今日では、新技術の可能性と限界を見極め、自分にとって必要なものを選び取るのが、私たちの新しい生活の知恵になってきています。電子情報に費やす時間と費用は生活時間と生活費の割合以下であることが健全だ、とするエンゲル係数ならぬ「インターネット」の議論もあります。では、はたしてインターネットは私たちの社会に浸透するのでしょうか。

情報ネットワークのひとつの成功例がフランスで発展した「ミニテル」です。フランスの家庭には、小型ワープロ

局でも利用できます。情報化社会という、米国のパソコン・ネットワークがしばしばモデルにされますが、現在のパソコン利用者は、やはり一定以上の教育と経済力のある人々です。この意味で、フランスのミニテルは、情報ネットワークが社会の全階層の日常生活に根ざした世界でも数少ない実例といえます。

このように独自の国内情報網の完備したフランスでも、最近では、グローバル・ネットワークに行政・業者・利用者間の視点に移りつつあります。ミニテル端末からインターネット

局でも利用できます。情報化社会という、米国のパソコン・ネットワークがしばしばモデルにされますが、現在のパソコン利用者は、やはり一定以上の教育と経済力のある人々です。この意味で、フランスのミニテルは、情報ネットワークが社会の全階層の日常生活に根ざした世界でも数少ない実例といえます。

このように独自の国内情報網の完備したフランスでも、最近では、グローバル・ネットワークに行政・業者・利用者間の視点に移りつつあります。ミニテル端末からインターネット

局でも利用できます。情報化社会という、米国のパソコン・ネットワークがしばしばモデルにされますが、現在のパソコン利用者は、やはり一定以上の教育と経済力のある人々です。この意味で、フランスのミニテルは、情報ネットワークが社会の全階層の日常生活に根ざした世界でも数少ない実例といえます。

このように独自の国内情報網の完備したフランスでも、最近では、グローバル・ネットワークに行政・業者・利用者間の視点に移りつつあります。ミニテル端末からインターネット

局でも利用できます。情報化社会という、米国のパソコン・ネットワークがしばしばモデルにされますが、現在のパソコン利用者は、やはり一定以上の教育と経済力のある人々です。この意味で、フランスのミニテルは、情報ネットワークが社会の全階層の日常生活に根ざした世界でも数少ない実例といえます。

このように独自の国内情報網の完備したフランスでも、最近では、グローバル・ネットワークに行政・業者・利用者間の視点に移りつつあります。ミニテル端末からインターネット

局でも利用できます。情報化社会という、米国のパソコン・ネットワークがしばしばモデルにされますが、現在のパソコン利用者は、やはり一定以上の教育と経済力のある人々です。この意味で、フランスのミニテルは、情報ネットワークが社会の全階層の日常生活に根ざした世界でも数少ない実例といえます。

このように独自の国内情報網の完備したフランスでも、最近では、グローバル・ネットワークに行政・業者・利用者間の視点に移りつつあります。ミニテル端末からインターネット

もアクセスできるほか、新聞雑誌記事からスポーツ・ニュース、医療相談、旅行案内、ショッピングまで、生活情報も幅が広がっています。

●フランスのミニテル

情報ネットワークが普及するかどうかは、それが提供する情報の質と、操作に必要な時間・費用のバランス

のような端末機がほぼ一台あります。ミニテルでは、天気予報から映画情報、列車の切符の予約まで一千五百以上の情報サービスを利用できます。操作は子供や高齢者にも簡単。電話回線を使っているため、料金は電話料金と共に引き落とされます。パリ圏内ならテレコムが無料で貸し出し、郵便

局でも利用できます。情報化社会という、米国のパソコン・ネットワークがしばしばモデルにされますが、現在のパソコン利用者は、やはり一定以上の教育と経済力のある人々です。この意味で、フランスのミニテルは、情報ネットワークが社会の全階層の日常生活に根ざした世界でも数少ない実例といえます。

このように独自の国内情報網の完備したフランスでも、最近では、グローバル・ネットワークに行政・業者・利用者間の視点に移りつつあります。ミニテル端末からインターネット

局でも利用できます。情報化社会という、米国のパソコン・ネットワークがしばしばモデルにされますが、現在のパソコン利用者は、やはり一定以上の教育と経済力のある人々です。この意味で、フランスのミニテルは、情報ネットワークが社会の全階層の日常生活に根ざした世界でも数少ない実例といえます。

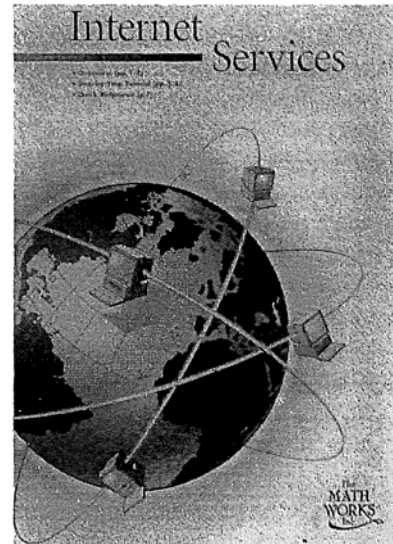
このように独自の国内情報網の完備したフランスでも、最近では、グローバル・ネットワークに行政・業者・利用者間の視点に移りつつあります。ミニテル端末からインターネット

局でも利用できます。情報化社会という、米国のパソコン・ネットワークがしばしばモデルにされますが、現在のパソコン利用者は、やはり一定以上の教育と経済力のある人々です。この意味で、フランスのミニテルは、情報ネットワークが社会の全階層の日常生活に根ざした世界でも数少ない実例といえます。

このように独自の国内情報網の完備したフランスでも、最近では、グローバル・ネットワークに行政・業者・利用者間の視点に移りつつあります。ミニテル端末からインターネット

局でも利用できます。情報化社会という、米国のパソコン・ネットワークがしばしばモデルにされますが、現在のパソコン利用者は、やはり一定以上の教育と経済力のある人々です。この意味で、フランスのミニテルは、情報ネットワークが社会の全階層の日常生活に根ざした世界でも数少ない実例といえます。

このように独自の国内情報網の完備したフランスでも、最近では、グローバル・ネットワークに行政・業者・利用者間の視点に移りつつあります。ミニテル端末からインターネット



米国のThe Math Works のメイン画面。インターネットに国境はないことを、ビジュアルで表現している

●簡単
マルチメディア
インターネットには従来のパソコン通信やミニテルにない特長が数多くあります。

局でも利用できます。情報化社会という、米国のパソコン・ネットワークがしばしばモデルにされますが、現在のパソコン利用者は、やはり一定以上の教育と経済力のある人々です。この意味で、フランスのミニテルは、情報ネットワークが社会の全階層の日常生活に根ざした世界でも数少ない実例といえます。

このように独自の国内情報網の完備したフランスでも、最近では、グローバル・ネットワークに行政・業者・利用者間の視点に移りつつあります。ミニテル端末からインターネット

局でも利用できます。情報化社会という、米国のパソコン・ネットワークがしばしばモデルにされますが、現在のパソコン利用者は、やはり一定以上の教育と経済力のある人々です。この意味で、フランスのミニテルは、情報ネットワークが社会の全階層の日常生活に根ざした世界でも数少ない実例といえます。

このように独自の国内情報網の完備したフランスでも、最近では、グローバル・ネットワークに行政・業者・利用者間の視点に移りつつあります。ミニテル端末からインターネット

局でも利用できます。情報化社会という、米国のパソコン・ネットワークがしばしばモデルにされますが、現在のパソコン利用者は、やはり一定以上の教育と経済力のある人々です。この意味で、フランスのミニテルは、情報ネットワークが社会の全階層の日常生活に根ざした世界でも数少ない実例といえます。

このように独自の国内情報網の完備したフランスでも、最近では、グローバル・ネットワークに行政・業者・利用者間の視点に移りつつあります。ミニテル端末からインターネット